

定数・  
病休問題

養教の複数配置を  
機器消毒を外部委託に

出席した養護教諭からは、学校保健現場の切実な訴えもありました。

本来学校が行うべきでない就学時検診ですが、今年にはコロナ禍による制限で、例年になくない大きな負担が強いられています。

今年、事前の説明もなく大きく変更された文書が学校に届けられるだけでした。そして、高学年の子どもたちの手伝いもなく、新入児の検査や移動のお世話、待機、保護者対応などすべてを学校職員で分担しましたが、養護教諭はその動線、職員配置、時程、校医への連絡調整などすべて新しく計画し、周知する大変な作業が加えられました。当日の市教委の学校への訪問も、学校によ

ては校医に対しての挨拶が中心だったそうで、その苦勞をどの程度理解しているのか、憤慨している養護教諭も少なからずいたことが訴えられました。

就学時検診は、3歳児検診のように、保健所など市が直接請け負うことはできないのでしょうか。さらに、滅菌機が老朽化し、使用不可能な学校も多く、器具の消毒を煮沸によって行うなど、準備や片付けまでも大変な負担になっていて、この作業は業者に委託できない

か訴えました。また、昨今の保健室の役割として、傷病の対応に加えて、子どもたちの心のケア、「保健室登校」の対応など保健室養護教諭に求められる業務が増加しており、複数配置の基準を改善する要求もなされました。

市教委は、「十分認識している」「機器の配当は努力する」「学校の力を借りたい」「配置は、国に要求する」と回答しましたが、直ちに解決するような回答は得られず、市教組は引き続き改善を要求していくこととしました。

たった連続二日の病休でも  
「診断書を出せ」とは？

交渉ではさいたま市の教育施策について41項目にわたる要求を市教委に対して行いました。私

たちの職務に係る様々な学校運営や教育条件についても要求し、その回答について交渉を行いました。

インフルエンザこそ、診察の領収書などで病休取得の証明になります。それ以外についてはさいたま市の場合、病休が2日を超すと取得にあたっては診断書の提出が求められています。診断書取得にあたっては、1通5千円程度の費用が掛かり、中にはそれが連続して2万円もの負担を強いられた方もいます。これが病休取得の際の大きなネックとなっていて、煩雑さや費用の軽減のため年休で済ませているケースも多いようです。埼玉県では、これらのケースでも薬袋の提出で病休が認められていますので、この点についての改善を要求しました。教職員人事課長は、他市を調査し、検討していく旨の回答をしました。

市教委が教職員に対してそれぞれの休暇を取得することを呼び掛けるのであるならば、そのための条件整備をここでも整えていく必要があります。まずは、高額な診断書に代わる証明を認める必要

署名をお願いします

新型コロナウイルス感染症防止のための20人程度の少人数学級を求める請願書

例年取り組んでいる少人数学級を求める運動ですが、今年には「さいたま市独自で20人程度の学級を実現すること」を訴え、議会に請願します。私たちはコロナ禍における分散登校時に教室の人数を半分にして教育活動を進める経験をしました。この半数程度の学級がコロナ感染防止の上でも、さらに、望ましい、実のある教育活動のためにも必要であることを身をもって体験しました。市外の方も可、家族の場合代筆でも可です。またネット・FAXによる署名も可能です。下のQRコードからも署名ができます。最終締め切りは11月中旬なので、どうか署名のご協力をお願いします。



ストレスチェックの集団分析を  
有効に活用せよ

この時期に合わせて、教職員のメンタルヘルスの観点から各職場でストレスチェックが実施されています。しばらくするとこの測定の結果が一人一人の職員に数値とそれに対する評価(コメント)が返却され、個人へのフィードバックとされますが、実はこれに加えて各校長にはその職場としてのストレスの度合いを「集団分析」として数値化されたものが、周知されます。これは労働安全衛生法によって「事業者(私たちの場合校長)が、その結果について分析し、当該集団の労働者の心理的な負担を軽減するための、適切な措置を行うよう努めなければならない。」と努力義務として規定されているからです。

職場によっては、校長の判断でその職場の分析を「人間関係が良いが、ストレスの度合いは高い」などといった言い方で知らせる場合もありますが、ほとんどの場合は管理職のところまで止まってしまうのが実態です。

実はこの集団分析の数値が悪い職場では、パワハラをはじめとしたさまざまなハラスメントと相関関係があることが指摘されています。このところ、市教組にも管理職によるパワハラへの訴えがいくつも寄せられています。

ストレスチェックの集団分析は、個人の情報は伏せられ、たまたまその集団(職場)の労働環境が明らかにできるので、市教委は、この集団分析結果を公表し、パワハラ根絶に向けての姿勢を示していただきたい、と強く願っています。



2020年度 第19回さいたま市  
教育研究集会

日時 11月29日(日) 9:20~12:00  
場所 与野本町コミュニティセンター 3・4・5会議室

◎分科会のタイムテーブル

|      |                  |       |            |
|------|------------------|-------|------------|
| 9:00 | 9:20             | 11:50 | 12:00      |
| 受付   | 分科会協議<br>3分科会を実施 | 感想記入  | 後片付け<br>閉会 |



◆開催予定の分科会

- 第1分科会=第5会議室 「さいたま市の教育・子育てについて語り合おう」
- 第2分科会=第3会議室 「その子に合った成長・教育を考える」
- 第3分科会=第4会議室 「授業づくり・学校づくり分科会」